

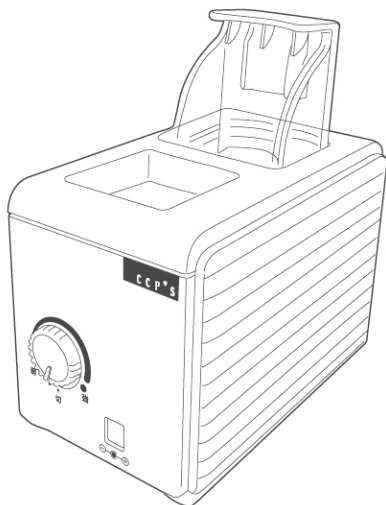
# 超音波式ペットボトル加湿器

# 品番 KX-80UP

## 取扱説明書

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この商品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に「取扱説明書」を最後までよくお読みください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保存してください。



家庭用

この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源、電圧が異なりますので使用できません。  
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)



### もくじ

●安全上のご注意	2
●ご使用にあたってのお願い	4
●各部の名前とはたらき	6
●使いかた	7
ご使用前の準備	7
運転する	9
加湿量を調整する	9
運転を停止するとき	9
ボトルの水がなくなったら	10
排水のしかた	10
●お手入れ	11
お手入れのしかた	11
●保管	13
保管のしかた	13
●消耗部品について	13
●修理を依頼される前に	14
●仕様	15
●保証とアフターサービス	16



# 安全上のご注意

ご使用前に、必ずお読みください。また、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

\*ここに示した注意事項は、本製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を『警告』と『注意』に区分しています。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

## 図記号の意味と例

	⊘記号は、「してはいけないこと」を意味しています。 図の中に具体的な禁止内容(左図は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、「しなければならないこと」を意味しています。 図の中に具体的な指示内容(左図は差し込みプラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

## 警告



禁止

ACアダプターのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない  
また、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



ACアダプターを抜く

お手入れの際は必ずACアダプターをコンセントから抜く  
感電やけがの原因になります。



ACアダプターを抜く

異常時(こげかい臭いなど)は、運転を停止してACアダプターをコンセントから抜く  
異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。



分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の人、分解したり修理をしない  
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。



禁止

幼児の手の届く範囲で使用しない



使用禁止

水槽部のお手入れに塩素系・酸性タイプの洗剤は使用しない  
洗剤が残り、有毒ガスが発生する原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、ACアダプターを抜き差ししない  
感電の原因になります。



## 警告



使用禁止

ACアダプターのコードや差し込みプラグが痛んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない  
感電・ショート・発火の原因になります。



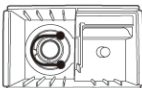
水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない  
ショート・感電・火災の原因になります。



排水方向から

排水方向から排水する  
排水方向を誤ると、本体内部の電気部品に水が入り、火災・感電・ショートの原因になります。



送風孔

排水方向

- 排水時、ACアダプターをコンセントと本体から外してください。
- 排水時、送風孔から水が入らないよう注意してください。

(P.10) 排水のしかた 10 ページ



禁止

吹出口や本体のすき間にピンや針金などの異物を入れない  
感電やけがの原因になります。

## 注意



ACアダプターを抜く

使用時以外は、ACアダプターをコンセントから抜く  
けがや故障の原因になります。



禁止

不安定な場所には置かない  
水がこぼれて床をぬらしたり、故障の原因になります。



禁止

使用中や使用直後はお手入れをしない  
けがの原因になります。



禁止

使用中は本体を持ち運ばない  
水がこぼれて床をぬらしたり、故障の原因になります。



禁止

吹き出しダクトをはずしたり、収納したまま運転しない  
水が飛び散り床を濡らしたり、ダクトが変形する原因になります。



接触禁止

使用中はペットボトルに手をふれない  
誤動作して、故障や変形の原因になります。



アダプター本体を持って抜く

ACアダプターをコンセントから抜くときは、コードを持たずに、必ずACアダプター本体を持って抜く  
感電やショートして発火することがあります。



プラグの点検

ときどきは電源コンセントやプラグの点検を  
コンセントにほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。  
コンセントの周りにほこりをためないよう、ときどき掃除をしてください。



水を入れ替える

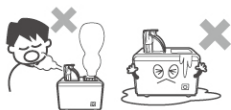
ペットボトルの水はご使用のつど新しい水道水に入れ替える  
水槽部に残っている水も、ご使用のつど捨ててください。

# ご使用にあたってのお願い

故障などを防ぐために、必ずお守りください。

ペットボトルをはずして使用したり、他の用途には使用しない

床をぬらしたり、故障やけがなどの原因になります。



吹出口をふさがない

カーテンやタオルなどで吹出口をふさぐと、変形や故障の原因になります。



凍結に注意する

凍結のおそれがあるときはペットボトルと本体の水を捨ててください。凍結すると故障の原因になります。



ペットボトルを本体にセットしたあとや、本体に水が入っているときは、移動させたり持ちはごんだりしない

水がこぼれて周囲を濡らしたり、機器の中に水が入って故障の原因になります。

加湿しすぎない

加湿しすぎると周囲をぬらしたり、故障の原因になります。

旅行などで持ち運ぶときは、排水してよく水分を拭きとる。

水分が残ったまま、かばんなどに入れると、内容を濡らしたり、本体やACアダプター内部に水が入り破損や事故、故障の原因になります。

本体内のお手入れをこまめにおこなう

お手入れをしないで使い続けると、水あかやごみなどで汚れ、性能が低下したりカビなどの繁殖や悪臭発生の原因になります。

## 白粉について

霧の蒸発に伴ない機器の周辺に白い粒状のものが残ることがあります。これは、発生する霧の中(水道水)に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル分です。有害なものではありませんが、加湿された空気が精密機器などの内部に入りますと蒸発した後に白粉が生じ、作動不良など故障の原因になる場合があります。

## 適した設置場所

## 設置場所について

本機は「超音波」方式を採用している加湿器です。

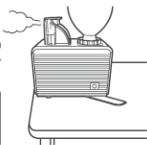
この方式の性質上、加湿量が多すぎるときは霧に含まれる水分が周辺に付着することがあります。設置に際しまして以下の注意をよくお読みになり正しくお使いください。

- パソコンやテレビ、音響機器、精密機器(携帯電話などの上や近くには設置しないでください。機器に水分や「白い粉\*」が付着して、故障の原因になります。
- 壁やカーテン、家具、ふすま、障子、ポスターなどに直接、吹出口から出る霧が掛からないようにしてください。これらのものに直接、吹出口から出る霧がかかると、濡れてシミになったり、霧に含まれる「白い粉(\*)」が付着することがあります。

## 適した設置方法

- 安定したテーブルなどの上に吹出口を外側に向けて設置します

周辺に吹き出した霧をさえぎるものがないことを確認してください。



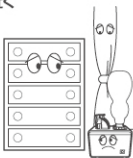
## \*白粉について

霧の蒸発に伴ない機器の周辺に白い粒状のものが残ることがあります。これは、発生する霧の中(水道水)に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル分です。有害なものではありませんが、加湿された空気が精密機器などの内部に入りますと蒸発した後には白粉が生じ、作動不良など故障の原因になる場合があります。

## 次の場所では使用しない

吹出口から出る霧が家具や家電製品・パソコン・精密機械・壁・カーテン・天井などに直接あたるところ、およびその近く

しみがついたり、変色や変形、故障の原因になります。特に電気製品やパソコンなどは湿気や白粉\*の影響を受けやすく、故障を引き起こす原因になります。  
\*水の中のカルシウム分などがかたまってきたもの。

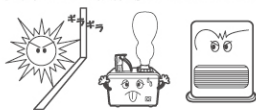


## 人がよく通るところ

ぶつかったり、電源コードに引っかかると、加湿器が倒れて水がこぼれたり故障の原因になります。



直射日光が当たる場所や暖房機の上または近く  
変形・変色したり、誤作動することがあります。



## 湿度の高いところ

故障の原因になります。



## カーペットやふとんなどの上

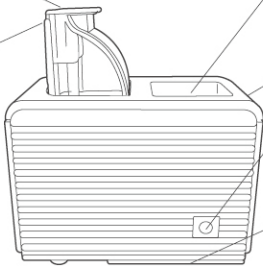
水がこぼれたり誤作動や故障の原因になります。



# 各部の名前とはたらき

吹き出しダクト  
運転中は引き上  
げて使用します。

吹出口  
ここから霧が  
吹き出します。



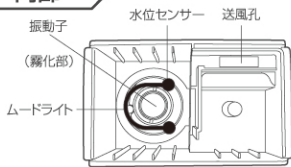
ボトル差し込み口  
ここからペットボトルを  
逆さに差し込みます。

上ふた

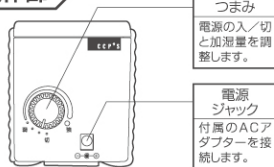
給水ランプ  
水がなくなると点灯して  
運転を停止します。

回転スタンド  
設置するときに引き  
出して使用します。

## 内部



## 操作部



## 付属品



### 殺菌ボールカートリッジについて

殺菌カ トリッジアダプターユニットにある殺菌ボールカートリッジは、ご使用になるペットボトルの中の水を殺菌するものです。ボールに触れても人体や動植物には無害です。

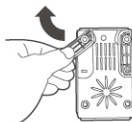
### 以下の点にご注意ください

- 幼児の手の届かない範囲でご使用ください。カートリッジから殺菌ボールを取り出さないでください。
- 殺菌ボールを直接口に入れたり飲んだりしないでください。
- 当製品に使う水を殺菌する目的以外にはご使用にならないでください。
- 殺菌ボールカートリッジは、ご使用になる水を殺菌するものであり、周囲の空気を殺菌して洗浄するものではありません。
- 殺菌カ トリッジアダプターユニットの交換の目安はご使用になられてから約1年間です。

# 使いかた

## ご使用前の準備

- 1 本体の回転スタンドを2本とも引き出す  
●とまるまで完全に引き出してください。



水が入っているときは本体を傾けたり、倒したりしないでください。

- 2 上ふたをおさえながら、吹き出しダクトを「カチッ」と固定するまで引き上げる

●吹き出しダクトは必ず引き上げてください。収納したまま運転するとダクトが変形したり、故障の原因になります\*

●固定するまで完全に引き上げてください。固定が弱いと運転中に落下することがあります



- 3 本体に付属しているひょうたんポットに水道水を入れる  
(約 360ml で満水です)

●アロマオイルや、芳香剤、温水(40℃以上)、洗剤、化学薬品などは絶対に入れないでください。故障の原因になります。

●本体には直接水を入れないでください



給水の目安

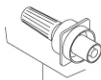
市販の飲料用ペットボトル(300～500ml)をご使用になる場合は、8 ページをご参照ください。

ボトルに水を入れすぎると殺菌カートリッジアダプターユニットを閉めたときに水があふれます。

- 4 本体に付属している殺菌カートリッジアダプターユニットをひょうたんポットの口にしっかり取り付ける



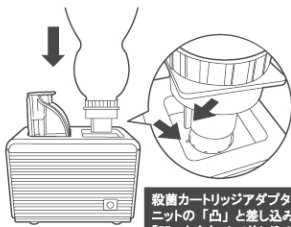
キャップを下に向けてボトルを軽く押し、水漏れがないことを確認してください。



殺菌カートリッジアダプターユニット

- 5 殺菌カートリッジアダプターユニットの向きを合わせて、ボトル差し込み口にひょうたんポットを差し込む

●ひょうたんポットを差し込んだあとは、ひょうたんポットに当たらないでください。水が必要以上に供給されて、水漏れや故障の原因になります。



殺菌カートリッジアダプターユニットの「凸」と差し込み口の「凹」を合わせて差し込みます。

## 市販の飲料用ペットボトルをご使用になる場合

### ご使用にあたってのお願い

- 付属の殺菌カートリッジアダプターユニットが合わないペットボトルは使わないでください。  
\*水漏れや故障の原因になります。
- アルミボトルや変形したペットボトルは使わないでください。  
\*水漏れや故障の原因になります。
- ご使用時は殺菌カートリッジアダプターユニットをしっかり締め付けてください。  
\*水漏れや水溢れ、故障の原因になります。
- ペットボトルの表面ラベルを剥がすときにカッターなどでペットボトルに傷をつけないでください。  
\*ペットボトルに傷や穴があると水漏れや水溢れ、故障の原因になります。
- 500mlを超えるペットボトルは使わないでください。  
\*重心が高くなり、転倒の原因になります。

1 300～500mlの空のペットボトルを用意する

本体の準備は 7 ページの手順 1～2 をご参照ください。

2 ペットボトルをよく水洗いし、表面のラベルをはがす

- 飲料の成分が完全になくなるまでよく水洗いしてください。飲料の成分が残ったまま運転しますと、異臭の原因になります。

3 ペットボトルに水道水を入れる

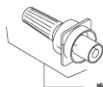
- アロマオイルや、芳香剤、温水(40℃以上)、洗剤、化学薬品などは絶対に入れないでください。故障の原因になります。
- 本体には直接水を入れしないでください

給水の  
目安

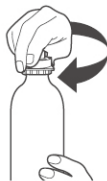


ボトルに水を入れすぎると殺菌カートリッジアダプターユニットを閉めたときに水があふれます。

4 本体に付属している殺菌カートリッジアダプターユニットをペットボトルの口にしっかり取り付ける



殺菌カートリッジ  
アダプターユニット



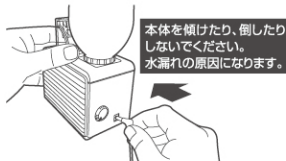
キャップを下に向けてボトルを軽く押し、水漏れがないことを確認してください。

本体への取り付けは 7 ページの手順 5 をご参照ください。



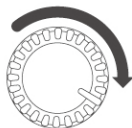
## 運転する ※水を入れたボトルを本体にセットするまでは運転しないでください。

### 1 ACアダプターのプラグを本体の電源ジャックに差し込む

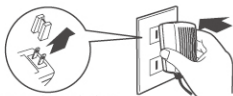


### 3 つまみを「右」にまわす

- 「カチッ」と音がして電源が「入」になります。
- 水槽内のムードライトが点灯します。
- 霧がスチームダクトより出はじめます。



### 2 ACアダプターをコンセントに確実に差し込む



コンセントに差し込む前に保護キャップを取り外してください。

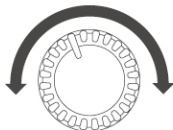
運転中はボトルに触らないでください。必要以上に水が供給されて、水漏れや故障の原因になります。

- ムードライトは明るいところでは見えにくいことがあります。(暗い場所で本体をほんのり照らします。)
- 電源を「入」にした直後は霧が安定しないことがあります。10～20分ほど運転を続けると徐々に安定してきます。

## 加湿量を調整する

つまみを「右」の方向にまわすと加湿量が強く(多く)なり、「左」の方向にまわすと弱く(少なく)なります。

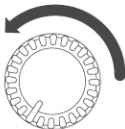
- 加湿しすぎに注意してください。
- 吹出口から発生する霧は、超音波によって水を細かく砕いたものです。加湿量が多すぎる場合、置き台の表面や床の表面が霧でぬれることがあります。



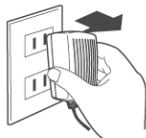
## 運転を停止するとき

### 1 つまみを左に「カチッ」と音がするまでまわす

- 電源が「切」になり、霧がとまります。
- 水槽内のムードライトが消灯します。



### 2 ACアダプターをコンセントから抜いてから、プラグを本体からはずす



## ボトルの水がなくなったら

加湿運転中にボトルの水がなくなると給水ランプが点灯し、自動的に運転を停止します。

- つまみを左に回して電源を「切」にしてください。
- 続けてご使用になる場合は、7 ページ **ご使用前の準備** の手順で ボトルに 給水してください。

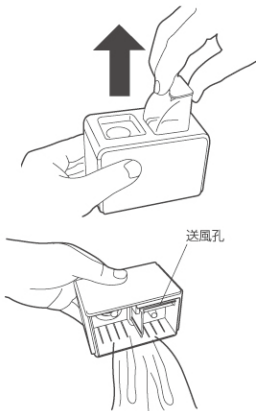
給水



- 水がなくなる直前に給水ランプが点滅したり、霧の吹き出しが不安定になることがありますが故障ではありません。
- 給水ランプが点灯しているときは、水位センサーにより運転を停止しています。この状態で本体を動かすと、振動子が作動して周辺を濡らすことがあります。必ず電源は「切」にしてください。

## 排水のしかた

- 1 ACアダプターをコンセントから抜いて、プラグを本体からはずす
- 2 上ふた・吹き出しダクトを本体からはずす  
 上ふた・吹き出しダクトをはずすときは、テーブルなどの安定した場所で本体をしっかりと固定してください。  
 固定が弱いと、上ふたがはずれた反動で中の水が飛び散ることがあります。
- 3 本体を図の方向にかたむけて排水する  
 ●排水のあと、本体に付着した水分は、柔らかな布で拭きとってください。



### 警告

- 排水時は必ずACアダプターをコンセントから抜いて、プラグを本体から抜く  
 ショートや感電の原因になります。
- 必ず排水方向から排水する  
 排水方向を誤ると、ショートや故障の原因になります。
- 送風孔から水を入れない  
 内部の電気部品に水がかかり、ショートや故障の原因になります。

排水時に送風孔から水が入らないように十分注意してください。

# お手入れ

## お手入れのしかた



**警告**

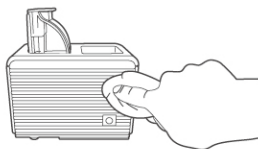
- お手入れの際は、必ず AC アダプターをコンセントから抜き、プラグを本体からはずしてください。

ご使用にならないときは、必ずボトルと本体の水を捨ててください。

また、継続してご使用いただいているときも、1週間に1回は水をすべて捨ててお手入れしてください。

## 本体

- 本体外側は、水を含ませた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。



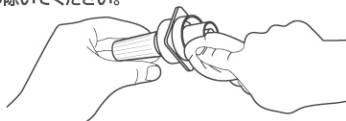
## 注意

- 本体の丸洗いはしないでください。感電や故障の原因になります。
- シンナー、ベンジン、ミガキ粉、たわしなどを使用しないでください。変質・変色の原因になります。

## 上ふた・吹き出しダクト・ 殺菌カートリッジアダプターユニット

流水で水洗いのあとやわらかい布で拭き取る

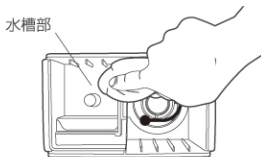
- 細部の汚れは歯ブラシなどで取り除いてください。



## 霧化部・水位センサーなど(1週に1~2回以上)

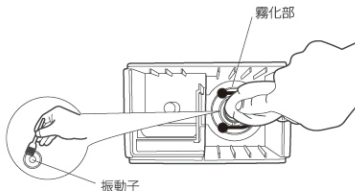
### 水槽内

- 水を浸した柔らかい布で付着した汚れを拭き取ってください。
- 細部の汚れは、付属のブラシで落とすあと、柔らかい布で拭き取ってください。



### 霧化部

- 振動子の表面に付着した汚れは、付属のブラシを軽くあてて落とすあと、柔らかい布で拭き取ってください。

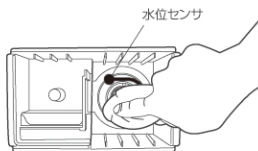


### 水位センサー

- 水位センサーの周りに付着している汚れやゴミなどを付属のブラシで落とすあと、柔らかい布で拭き取ってください。

### お願い

- 振動子の表面を金属ブラシや金属ヘラ、研磨剤入りのタワシやミガキ粉などで絶対にこすらないでください。変形したり傷がつくと加湿量が弱くなったり、故障の原因になります。



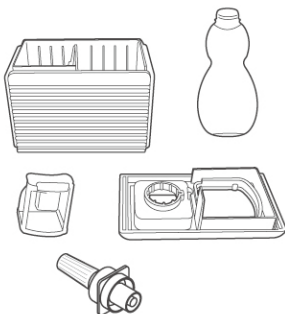
### お願い

水位センサーは定期的にお手入れしていただき、いつも清潔な状態にしてお使いください。水位センサーは数日間お使いいただきますと、センサーの周辺に水道水のミネラル成分が結晶(汚れ)となって付着してきます。このような状態のまま使いつづけますと、水位センサーが誤作動して振動子の故障の原因となります。

# 保管

## 保管のしかた

- お手入れしたあと、水分を拭きとり、よく陰干ししてください。
- よく陰干したあと、本体内やアダプターキャップなどに残り水がないことを確認してください。
- 本体をポリ袋などで包み、元の梱包ケースなどに入れて、湿気の少ないところに保管してください。



## ⚠ 注意

- お手入れして、水分をよく乾燥させてから保管する  
汚れや水分が残ったまま長期間保管すると悪臭やカビなどが発生する原因になります。

# 消耗部品について

消耗部品を依頼される場合は「保証とアフターサービス」をご覧ください。(→16 ページ参照)

名 称	品 番
殺菌カートリッジアダプターユニット*	EX-0520-00
ひょうたんボトル (白)	EX-2234-WH
ひょうたんボトル (ブルー)	EX-2255-BL
ひょうたんボトル (ピンク)	EX-2233-PK
ひょうたんボトル (ゴールド)	EX-2237-GD
ひょうたんボトル (ヴァイオレット)	EX-2250-VT

\* 殺菌カートリッジアダプターユニットの交換時期の目安は約1年です。ただし、使用頻度により異なります。

# 修理を依頼される前に

「故障かな?」と思ったときは、次の点をお調べください。

このようなとき	お調べいただくこと	処置のしかた
霧が出ない	●ACアダプターがコンセントと本体の電源ジャックに確実に差し込まれていますか?	正しく接続してください。 <b>9 ページ</b>
	●給水ランプが点灯していませんか? (ボトルの水がなくなっていないですか?)	ボトルに水を補給してください。 <b>10 ページ</b>
	●吹き出しダクトを引き出していますか?	吹き出しダクトを固定するまで引き出してください。 <b>7 ページ</b>
霧の出が悪い	●振動子の表面に水あかななどの汚れが付着していませんか?	振動子をお手入れしてください。 <b>12 ページ</b>
	●加湿量が少なすぎませんか?	つまみを右にまわして加湿量を多くしてください。 <b>9 ページ</b>
水が漏れる 水が溢れる	●ボトルの殺菌カートリッジアダプターユニットがしっかり締まっていますか?	殺菌カートリッジアダプターユニットをしっかり締め付けください。 <b>7 ページ</b>
	●ペットボトルに傷がついていたり、穴が開いていませんか?	ペットボトルを交換してください。 <b>8 ページ</b>
加湿器の周辺 が濡れる	●加湿量が多すぎませんか?	つまみを左にまわして加湿量を少なくしてください。 <b>9 ページ</b>
給水ランプが 点滅する	●水が無くなる直前ではありませんか? (水位の変動により給水ランプが点滅することがあります。)	故障ではありません。 —
ブーンと音が する	●モーターが回転する音です。	故障ではありません。 —
ACアダプター が暖かい	●通電により暖かくなりますが、安全性には問題ありません。	故障ではありません。 —

# 仕様

品番	KX-80UP	適合ペットボトル容量	300 ~ 500ml
電源	DC 24V(付属 AC アダプター)	連続加湿時間	約4時間(加湿量最大時) <sup>※</sup>
最大加湿量	約90ml/h <sup>※</sup>	外形寸法	幅110×奥行65×高さ76mm
付属品	ACアダプター 殺菌カートリッジアダプターユニット ひょうたんボトル お手入れブラシ	質量	0.35kg(本体のみ)

※最大加湿量・連続加湿時間は、室温 20℃・付属のひょうたんボトルを使用した場合です。

※最大加湿量・連続加湿時間は、室温や湿度環境、壁、床の材質、部屋の構造、使用している暖房機などの環境条件によって大幅に左右されますので目安としてください。

# 保証とアフターサービス

- 1 この製品には保証書がついています。  
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
- 2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。  
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 3 保証期間後の修理は…  
販売店または当社サービスセンターにご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。  
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## この製品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー 八潮サービスセンター  
〒340-0801 埼玉県八潮市八条1477 (名鉄運輸 八潮営業所内)  
TEL.048-933-3388 / FAX.048-933-3372  
営業日 月曜～金曜 (但し、祝日は除きます。)  
お電話受付時間 9:30～17:00

## 愛情点検 長年ご使用の加湿器の点検を！



### このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 運転中、異常な音がする。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから差し込みプラグを抜いて、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。



株式会社 シー・シー・ピー

本社：〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

TEL.(03)5806-3507(ダイヤルイン)

大阪支店：〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-8-14 肥後橋SKビル4階 TEL.(06)6444-2122(代)